

ル・ペール山の会 山行記録

大阪 高尾山 柏原水仙郷

| | |
|---------|-------------|
| 年月日 | 2023年2月6日 |
| 天気 | 晴れ 時々曇り |
| 集合場所・時間 | 阪神芦屋駅 8時35分 |
| 参加人数 | 20名 |
| 歩行時間・距離 | 2.5時間 3.6km |
| 費用 | 1480円 |

コースタイム

(往路) 阪神芦屋駅 8:41 (快速急行) ~ 尼崎 8:53 ~ 難波 9:10 ~ 鶴橋 9:15/9:23
(近鉄大阪区間準急) ~ 堅下駅 9:42 → 鐸比古鐸比賣神社 10:00/10:15 (体操)
~ 夫婦岩 ~ たにごえの道 ~ なかよしの道 ~ 高尾山 11:30/12:00 (昼食) ~ いにしへの道 ~ くつろぎの道 (水仙鑑賞) ~ 神社 (13:00 解散)
(復路) 堅下駅 13:38 ~ 往路を戻る

感想

近鉄堅下駅から徒歩1時間半程度で行ける水仙郷だ。高尾山(278m)は低い山だが、頂上まで急な登りの連続だ。いつもより咲くのが早かったスイセン(スイセン)だが1月下旬の大寒波で花がなぎ倒れ心配していた。「水仙郷を育てるボランティア団体」の方たちが水仙の回復を願い必死に手当されたそうだ(柏原市市民課の話)。

鐸比古鐸比賣神社(めでひこめでひめじんじゃ)に到着して準備体操を行った後、参拝した。少し登ると夫婦岩に着く。急な階段や急坂を登っていくと山の斜面にスイセンの群生地が見えた。地中海に自生していたスイセンはシルクロード、中国を渡り日本には室町時代に渡来したそうだ。花の香りは、ほのかな甘い香りで天然香水にも使われる。皆さん香りを楽しんでいた。なおスイセンの花言葉は「うぬぼれ」。

11時30分に高尾山に到着して山からの風景を眺めてのランチを楽しむ。ランチの後、山道を降りくつろぎの道近くで再度スイセンを楽しむ。皆さんスイセンをバックに記念撮影。13時にはふもとの神社まで降りて解散。

解散後JAに立ち寄り野菜などを購入。地元では春を告げる野菜として親しまれているシャキシャキした歯ざわりが特徴の「八尾若ごぼう」も販売されていた。今日1日、山歩きを楽しむことができた。